

令和8年度 こうちこどもファンド 応募要領

<大人用>



令和8年2月発行

「こうちこどもファンド」が目指しているもの

「こうちこどもファンド」は、こどもたちにまずは自分たちの住むまちに対して関心をもってもらい「こんなまちになったら自分たちのまちがもっと良くなる」という思いから『高知のまちづくり』について考え、まちづくり活動に関わっていくきっかけにしてもらうことを目的としています。

そのために、みんなが楽しく安心して暮らせるまちを実現するためのアイデアを、こどもたちが主体（中心）となり、仲間と一緒に力をあわせて実現していく活動を募集します。

応募について

(1) 助成対象事業

こどもたちの「こんなまちになったら自分たちのまちがもっと良くなる」アイデアを実現するために仲間と力をあわせ、こどもたちが主体となって実施する活動が対象になります。

《活動例》

- 挨拶運動等を通して、安心・安全なまちを作る活動
- 認知症マップの作成及び医療機関への提供を行い、高齢者が安心できるまちを作る活動
- 地元をモチーフにしたお菓子を調査・広報し、地域を活性化させる活動
- 外国人と関わり、異文化交流を図る活動
- 小学生以下のこどもを対象に、おもいっきり体を動かして遊ぶ機会を提供する活動

※ これらは一部の例です。こどもたちの自由なアイデアで面白いまちづくり活動の提案を待っています。

これまでの活動内容について、
Instagram で公開しておりますので、ぜひご覧ください！



@KOCHI_KODOMOFUND

(2) 助成対象期間

令和8年7月1日 から 令和9年2月28日まで

(3) 助成対象となる団体

次の3つの条件を全て満たしている団体が助成対象となります。

- ① 高知市に住んでいるまたは通学・通勤している18歳以下のこどもが3人以上いること
- ② メンバーが1つの家族（兄弟姉妹）だけではないこと
- ③ サポートしてくれる20歳以上の大人（大人サポーター）が2人以上いること

(4) 助成金額

1つの活動に対して、上限額20万円まで

- ※ 20万円以内の申請でも、審査の結果、申請金額を下回る助成額となる場合があります。
- ※ 助成回数は、同一事業での活動につき3回（各年度に1回）までとします。

(5) 助成対象となる経費

対象となる経費は、以下のとおりです。

- ① 活動に直接必要な原材料を購入するために必要な費用
- ② 活動に直接必要な文房具（ノート・鉛筆・消しゴム・マジックペン・模造紙）等の消耗品を購入するために必要な費用
- ③ チラシ・ポスター・プログラム等を印刷するために必要な費用
- ④ 活動時に参加者やスタッフの事故や怪我に備えるための傷害保険料や賠償保険料
- ⑤ 活動をする時の、会場を借りる費用や機材のレンタル費用
- ⑥ 案内用のハガキ代や、チラシ等を郵送するための費用等
- ⑦ 講師や出演者等への謝礼金や交通費等

(6) 助成対象とならない経費

以下のものに、助成金を使うことはできませんので注意してください。

- ① 団体のメンバーや活動を手伝ってくれるスタッフ等の人件費やスタッフのお弁当等
- ② 家賃や光熱水費、電話代等
- ③ 個人や学校の備品となるものを購入する費用（例：パソコン、プリンター）
- ④ 助成対象期間（令和8年7月1日～令和9年2月28日）外に購入（支払・納品）した物品等の費用
- ⑤ その他、申請した活動に直接関係のない費用

応募の方法

(1) 申請に必要な書類

申請をする時は以下の書類を提出してください。※ 参考様式を参照

- ① 応募申請書（こども用）
- ② 応募申請書（大人用）
- ③ 助成金交付申請書
- ④ 団体の活動目的や運営のルール等を取り決めた会則等
- ⑤ その他、事務局が必要に応じて提出をお願いする書類

(2) 応募締め切り

令和8年5月7日（木）17時15分まで

※ 受付期間内に下の提出先まで、直接お持ちいただくか、郵送もしくはメールで提出してください。（連絡先は9ページに記載しています）

※ 郵送の場合は、5月7日(木)の消印有効とします。

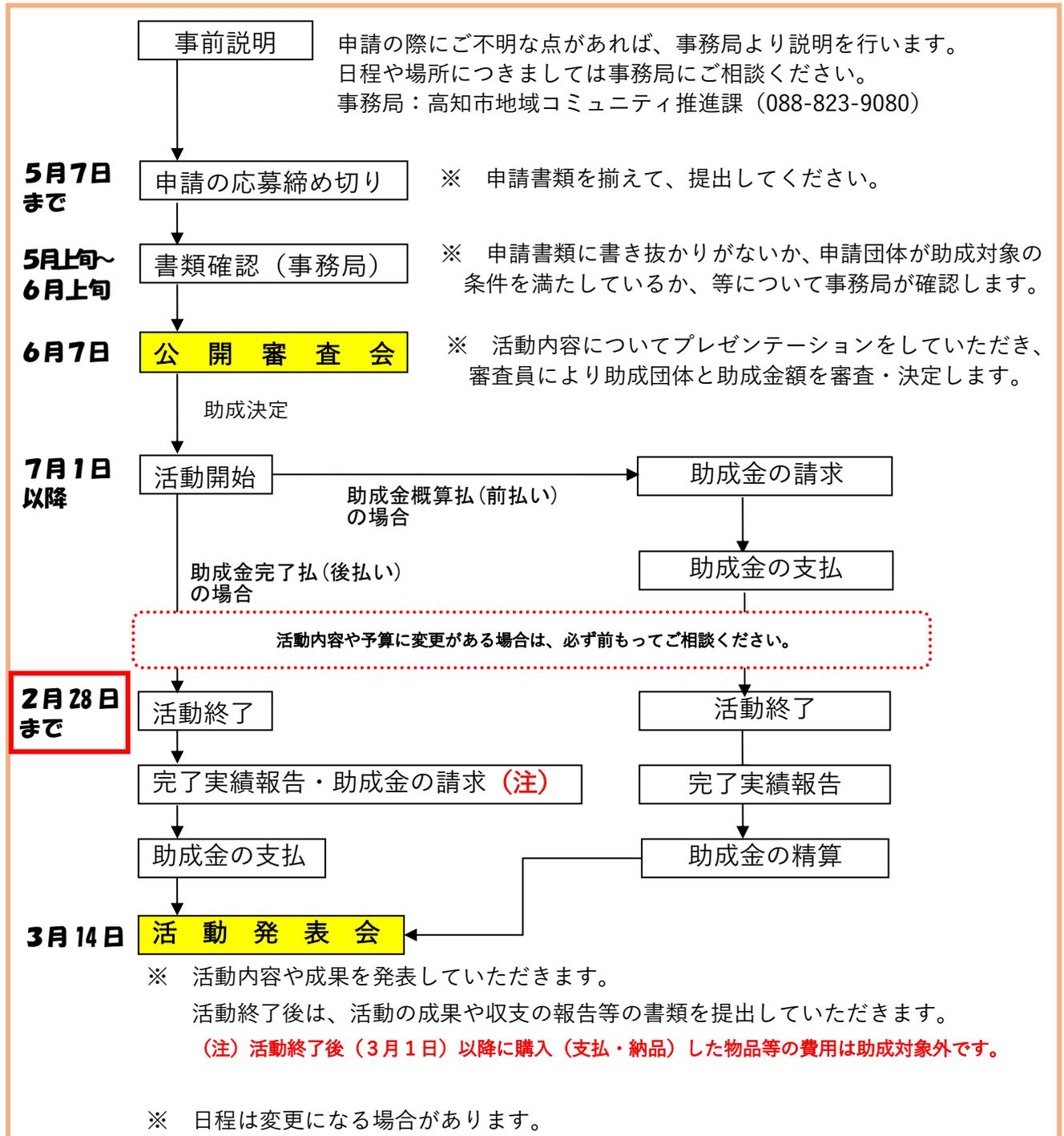
大人サポーターの役割について

大人サポーターの方には、以下のような役割を担っていただきます。

- ① 活動主体となるこどもたちと一体的に事業へ取り組む。
- ② 活動の進捗管理を行い、定期的に活動状況を事務局（地域コミュニティ推進課）へ報告する。
- ③ 活動経費に関して、適正に出納事務（金銭管理・見積・支払・領収書保管等）を行う。
- ④ こうちこどもファンド事業の広報活動に積極的に協力する。
- ⑤ 大人の視点から見て、活動に不足するような内容を支援する（関係法令の確認等）。



～スケジュール～



こどもファンドアドバイザー

まちづくり活動の経験豊富な「こどもファンドアドバイザー」が、応募やプレゼンの仕方、活動の進め方等あらゆる場面でこどもたちをフォローします。
申請書の書き方から、活動に行きづまったとき等、様々な困りごとに対応できますので、気軽に事務局にご相談ください。

（詳しくは7ページをご覧ください）



公開審査会のしくみ



6月の公開審査会では、3分以内で「公開プレゼンテーション」を行い、自分たちのやりたい活動を、審査員に対してアピールしてもらいます。

※ 審査する基準については、こども審査員とこども審査員サポーターが事前に集まり、話し合っています。

（「協力してみんなで楽しめるか」や「計画性・継続性があるか」等その年によって様々です。）

審査員は、プレゼンを聞いた後、事前に決めていた審査のポイント等に基づいて5分以内で質問を行います。「質問に対する答え」は、審査をする上でとても重要なポイントになりますので、事前の準備が大切です。

その後、こども審査員とこども審査員サポーターによる「※公開協議」や、団体への追加でさらに聞きたい質問等をして、助成するかどうかを決めてもらいます。審査の結果、こども審査員の半分以上の人が、「応援したい」と判断した団体に、助成決定となります。

※ 公開協議・・・団体の発表と質疑応答を聞いた後、こども審査員とこども審査員サポーターが、団体の前で助成の可否について話し合う時間のこと

審査員からの追加質問に答えます！



☆「公開協議」の様子☆



活動発表会のしくみ



3月の活動発表会では、実際に活動してきた内容や、どのようにお金を使ったか等を、1団体につき3分以内で発表した後、5分以内でこども審査員やこども審査員サポーターと質疑応答や意見交換を行います。

また、自分たち以外の団体の発表を聞いて、テーブルの模造紙に、他の団体の活動や発表の「よかった」点をふせんに書いて貼ります。※ 審査員や会場の方にも「いいね」と思ったところやメッセージ等をふせんに書いてもらいます。

団体の発表が終わった後の「投票タイム」で審査員に賞の投票をしてもらう間、団体は自分たち以外の団体の発表の模造紙や、パンフレット等の成果物を見に行き、団体間で交流を深めます。

学校を超えた交流によりたくさん
”つながり”が生まれます♪



困ったときは！

アドバイザー制度をご活用ください。

高知大学生で構成された
アドバイザーサークルも活動しています！



みんなの意見が
まとまらない！

やりたいことはあるけど、
どうしていいのかわからない！



こどもファンドアドバイザー
畠中 洋行 さん



皆さんの活動をサポートさ
せていただきます！

そんなときは！

「こどもファンドアドバイザー」がお手伝いします！

- 活動内容を考えるときのアイデア出しや、活動スケジュールの立て方
- 公開審査会でのプレゼンテーションの方法や伝え方
- 活動していくときの注意点

などなど、こどもたちと話し合いながら一緒に考え、アドバイスをしていきます。

なにか気になることがあれば、お気軽に事務局（地域コミュニティ推進課）までご連絡ください。

LINE オープンチャットを活用して、いつでもどこでも相談できます！

※ 公開審査会で助成決定後に登録の案内をします。

連絡先を勝手に登録できないので安心♪

活動内容の磨き上げに！

こどもたちの話し合いの場にアドバイザーが出向き、豊富な地域づくりの経験をもとに、様々な視点からアドバイスをします。

皆さんのまちづくり活動への想いをカタチにするために、ワークショップ活用のアドバイスも行います！

プレゼンテーションの準備に！

審査員や大勢の参加者の前でプレゼンテーションをするのは、とても不安があると思います。

「何を聞かれるのかな」「どうすれば伝わるのかな」そんな悩みを解決し、アドバイザーと一緒にプレゼンテーションの準備をしませんか。



【お問合せ・お申込みはこちらまで】

高知市役所 地域コミュニティ推進課

住所：高知市鷹匠町2丁目1-43 たかじょう庁舎2階

TEL：088-823-9080 FAX：088-824-9794

E-mail：kodomofund@city.kochi.lg.jp